



# 大淀中だより

学校教育目標 「自主・自律の態度と共生の心を育成する」

京都市立大淀中学校

学校だより⑫

令和5年(2023)3月20日

校長 川上 貴由

# 祝

## 第48回 卒業証書授与式

3月15日(水)、暖かな春の日差しの中、令和4年度大淀中学校第48回卒業証書授与式を挙行いたしました。



文部科学省からの通知等を踏まえ、生徒及び教職員は、式典全体を通じてマスクを着用せずに出席することを基本として実施し、厳かで温かな雰囲気の中での式となりました。皆様には、3年生代表生徒による答辞をご紹介します、卒業証書授与式の報告とさせていただきます。

### ♪♪答辞(一部を割愛しています)♪♪

3年前、私たちは「新生活が始まるんだ」というワクワクと「勉強についていけるかな」「友達ができるのかな」という不安を握りしめてこの門をくぐりました。遂に中学校生活が始まった。そう思った矢先、休校期間が始まりました。2ヶ月にも及ぶ長い期間でしたね。分散登校をしたり、家では課題として「わくわくワーク」というプリント集を解く日々でした。その後、休校期間が明けて入学式ぶりに皆に会いました。当たり前のはずなのに、とても新鮮な気分になっていました。私たちは新型コロナウイルスにより、当たり前が当たり前じゃないことを知りました。(中略)その中でも心に残っている活動が2つあります。1つ目は、地域の調べ学習です。自分たちが住んでいる淀について、それぞれグループに分かれて調べました。インターネットだけでなく、直接インタビューに行きましたね。集めた資料を大きな用紙に新聞としてまとめました。本当に大変な作業で決して一人でできるものではありませんでした。だからこそ、仲間の大切さを知れた学習でした。私は、体育館でみんなや保護者の皆さんの前で、調べた「淀の農作物」について発表する代表に選ばれました。小学校では人前で全く話したことのなかった私にとって初めての大舞台でした。本番当日、驚くほどにスラスラしゃべることができました。結果、大成功しました。何時間も準備を重ねたからでしょう。私はこのが学習を通して「準備」の大切さを知りました。(中略)

2年生にない、初めての後輩ができました。今までは自

分が後輩の立場だったので、敬語で話しかけられるのが新鮮でした。部活動で大会に向けて技術を磨いてきたことも、ケンカしたことも、ふざけていたことも、今となっては良い思い出です。総合的な学習の時間では、職場体験をする予定でした。いつどこに訪問するかが決まりワクワクしていました。ですが結局コロナ期間は明けず中止になりました。その代わりに自分達で商品を作りお店を出す「さざなみソウルタウン」をすることができました。お店に行って何かを買うという経験はありましたが、販売側に回るというのは初めてでした。「どうしたらみんながお店に来てくれるかな」と試行錯誤をし、それがうまくいく、商品が売れた時は達成感にあふれました。1年生で築いた絆を存分に生かすことができました。コロナという逆境をプラスに変えることができた行事でした。

3年生で一番心に残っているのは、もちろん修学旅行です。小学校の時の修学旅行は、先生の指示に従い、ただただ楽しむというものでした。しかし、中学校では違いました。しおりからレクリエーション、キャンプファイヤーの方法までも全て、生徒みんなが協力して作り上げました。考えが上手くまとまらなくて悩むこともありました。そういう時は友達に頼りました。私たちには仲間がいるのですから、困った時は支え合いです。私たちは平和セレモニーというものもしました。3年間学んできた戦争の歴史を振り返り「これから私たちが生きる未来は笑顔にあふれてほしい」と皆で願いましたね。そんな世の中を作れるように皆で自分の意思を持って自分らしく生きていこう。京都に戻ってくる前夜のキャンプファイヤー。学年みんなが肩を組んで「オワリはじまり」を歌いました。気持ちをすべて込めました。当時はまだ5月だったのに、私は「まだ離れたくない」「みんなと一緒にいたい」と泣きそうになっていました。2年生の後半からずっと共に悩み考えて作り上げた修学旅行。入学当初はみんな猫をかぶって静かにしていました。やんちゃで先生にずっと怒られていた人もいました。自分の気持ちをさらけ出せない人もいました。そんな私たちが「これだけ成長したのだな」「みんな認めて合って、共に涙を見せることもできるようになったのだな」と私は感動しました。

そしてもう1つ私たちが取り組んだことで忘れてはいけないことがあります。それは「校則を変えた事」です。初め

の頃、私は「校則を変えよう」という言葉だけが頭にあり、何のためにこの活動をしているのか分からなくなっていました。なぜか涙が出てきて、それを隠すという日々が続いていました。「何かを変えなくては」そう考え思いついたことがありました。「そもそもなんで校則を変えようとしているのか」「どんな人になるための校則なのか」を生徒会本部の皆と話し合いました。私たちは今まで校則は「これを守れ」という決まりを作って、それを守ればいい、守らなかつたらだめというものだと思っていました。でも本部の皆、先生と話していて、「自分の意見を持てる人」「自分で判断できる人になること」最終的に「全員が友達になれること」こそが大切なのだと気がつきました。この気づきを全校生徒に伝えるために生徒会本部は「全員が友達になるための4か条」を作りました。皆さん覚えていますか。①自分の意思を持てる人②すべてを認められる人③みんなから愛される人④みんなや自分を想える人という4つでした。これができる、友達同士で気軽に意見が出し合えて、良好な人間関係を築くことができます。積極的に発言できるようになることで、自分が成長できるし、相手の良いところ改善すべきところを見つけることができ、相手も成長できます。「大淀中学校にいるから守らなければいけない」のではなく、「生きる上で大切なこと」を詰め込んだ4ヶ条です。(中略)

後輩の皆さん、私たちがこんなにたくさんの思い出を作れたのは皆がいたからです。私たちの話を聞いてくれなくて困ったこともありました。逆に私たちが皆を怖がらせてしまったり、困らせたこともあったかと思えます。でも、私たちにとって皆と過ごした日々がかけがえのない思い出です。先輩のいい所を吸収して日に日に成長していくあなたたちを見られたことが嬉しかったです。私たち生徒会本部は皆さんに「委員会はやりがいのあって楽しいものだ」と伝えることができたと思っています。最近1・2年生の中で人前で話すことが苦手だったのに委員会に入ってくれたり、今まで行事に興味がなさそうだった人が修学旅行委員会の実行委員長として活動を進めているという話を聞きました。「3年生の背中を見てよく成長してくれた」なんて言ったらおこがましいですが、私たち3年生は皆さんに「いい背中を見せることができたかな」と安心していきます。後輩の皆さんに引き継いでいってほしい事があります。それは先ほども話した全員が友達になるための4か条です。これには人生で大切なことが詰まっています。これをこのまま一言一句お経のように唱えろというわけではありません。自分達で「生きる上で大切なことは何か」を考えてみてください。最初は何も思いつかないかもしれませんが、日々の生活を営んでいるうちに徐々に、自分にとって大切なことが見えてくるかもしれません。後輩の皆さんのおかげで毎日が刺激的で新鮮なものとなりました。卒業まで支えてくれてありがとう。

教職員の皆さん、この3年間私たちをご指導いただき、様々な経験をさせてくださりましてありがとうございました。私たちが悩んだとき、一番近くにおいて相談に乗ってくださったのは先生でした。気になることがあればきちんと指摘をしてくれて、何かを成し遂げた時には思い切り褒めてくれましたね。私たちは毎日当たり前のように授業を受けていましたが、その裏で先生方は私たちのために「どうしたら分かりやすい授業になるのか」といつも考えてくれていたことと思います。3年間私たちを支えてくださりありがとうございました。

次にお父さん、お母さん、家族のみんな。ここまで育ててくれてありがとう。この15年間、本当にいろいろなことがありましたね。はいはいをして、つかまり立ちをして保育園、幼稚園に入って、小学校に入り、時にははげがをして心配させた。そんなこともありました。でも、どんなときもお父さんお母さんはそばにいてくれました。叱られて嫌な顔をしていた時もあるかもしれない。反抗してしまったこともあるかもしれない。でも、私たちはあなた方の愛をよく知っています。受け取っています。恥ずかしくて言えないだけなんです。だから、この機会に言います。家族のみんな、大好きです。

そして3年生のみんな。僕たちは3年間よく頑張ったよ。たくさん笑って喧嘩して仲直りをして、勉強して・・・まだ離れたくないです。でも、今日でみんなとお別れです。中にはもう二度と会わない人もいるかもしれません。だけど、みんなが大淀中学校の仲間だという事実は一生消えません。こんな思い出忘れられるわけないでしょう。121人みんな無事で生きていてよかった。

自分の気持ちを正直に伝えることが苦手な私にとって、この答辞を書くことは難しいものでした。(中略)友達に頼って、家族に頼って、先生に頼ってこの答辞は完成しました。人は一人では生きていけません。自立して、自分のやるべきことをこなすのは大事ですが、決して一人で抱え込んではいけません。人に頼りながら支えあって生きていきましょう。(中略)最後になりましたが、京都市立大淀中学校の今後の発展を心よりお祈りし、第48期卒業生の答辞とさせていただきます。

令和5年3月15日 卒業生代表

## 退職・離任教職員の発表について

発表は、3月23日(木)午後学校ホームページにて発表します。また、離任式は3月30日(木)10:30から行います。(生徒登校時間は10:15です)

令和4年度の「学校だより」はこれが最終号となります。一年間、本校の教育活動に賜りました温かいご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。至らぬこともあるかと存じますが、これからもご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。